

事業方式の総合評価結果（案）

1. 費用以外に関する評価（定性的評価）の結果

定性的評価の結果より、川口市において重視する視点、評価基準を踏まえた評価の結果、**DBO方式が最も優位な事業方式となり、次いでBTO方式となりました。**

表 1 事業方式の定性的評価結果

	DB方式	DB+O方式	DBO方式	BTO方式
点数	23	23	26	25
順位	3	3	1	2

2. 費用に関する評価（定量的評価）の結果

定量的評価の結果より、川口市における財政支出の試算の結果、川口市が直接実施する場合のDB方式（PSC）との比較において、**DBO方式が最も優位な事業方式となり、次いでBTO方式となりました。**

表 2 事業方式の定量的評価結果（現在価値換算）

	DB方式（PSC）	DB+O方式	DBO方式	BTO方式
財政支出負担	100	99.43	94.20	97.65
VFM	－	0.57%	5.80%	2.35%
順位	4	3	1	2

3. 総合評価結果

以上より、定性的評価の結果及び定量的評価の結果を踏まえ、朝日環境センター整備事業の実施における事業方式は、「**DBO方式**」の採用を基本とした検討が望ましいと考えます。

なお、川口市の財政状況により、施設整備期間である令和12年度から令和17年度中の市負担額の削減が重視される場合においては、次点となった「**BTO方式**」を採用することも有効と考えられます。